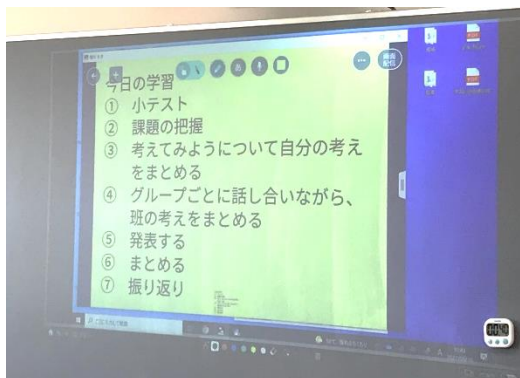


## 中学校1年1組 「動物の体のつくりと生活」



5月30日(月)の3校時に、中学校の堀崎桂子先生による理科の提案授業が行われました。

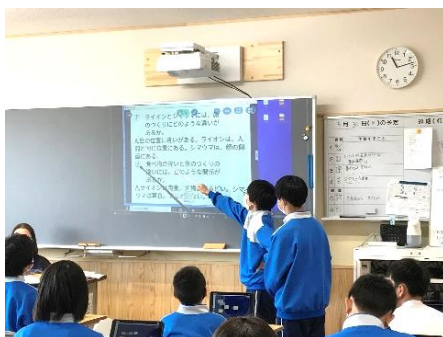
今回の授業は、学習の見通し→課題の把握→自分の考えをまとめる→グループでの交流→発表→まとめ→振り返りの流れで進みました。グループの話し合い場面では、ロイロノートを使って交流しました。自分の考えを確かなものになっている生徒。共通点を見出している生徒。新たな気づきがあった生徒。ロイロノートの活用を通して、学びを深めている姿が多く見られました。



ロイロノートの使い方にも慣れてきている生徒が多く、小学校からの積み重ねを感じました。そして、GIGAスクール構想の実現に向けて、ICTの利用を普段の授業になじませようとする堀崎先生の意図が表れていました。

お忙しい中にも関わらず、快く授業を提供していただいた堀崎先生、本当にありがとうございました。今週は、あと2回授業参観のチャンスがあります。まだ参観されていない先生方は、ぜひ足を運んでみてください。

ロイロノートは、友達の多様な考えに即時に触れられるよさがあります



自分で考える時間、班で考えを検討する時間、発表する時間と、タブレット端末をフル活用していました。

### 【今回の授業における「ロイロノート」の利点】

- ・グループ全員の考え方を共有することができる。
- ・自分の考えと、友達の考えを比較し、自分の考えを深めることができる。
- ・先生からの資料、自分や友達の考え、振り返りなど、授業のすべてが蓄積されポートフォリオとなる。  
→次時以降の学習につなげることや、学習の軌跡を振り返ることができます。